

Cisco Webex Share データシート

Contents

製品概要	3
Webex アプリ または Webex Meetings アプリを使用した自動ペアリングおよび共有	3
仕組み	3
リモートの参加者のコンテンツをローカルで共有	5
PSTN コールバックによるオーディオ ソースの選択	5
一貫したユーザエクスペリエンス	5
余分なケーブルやドングルは不要	6
セットアップが簡単	6
ご利用の開始と継続のためのサブスクリプション要件	6
Webex Share セキュリティ	6
インダストリアル デザインとハードウェアの機能	7
インストール	8
展開オプション	8
Cisco Webex Share の機能と利点	9
Cisco Webex Share の製品仕様	10
発注情報	11
保証に関する情報	11
シスコ サービスとサポート	12
Cisco Capital	12
さあ始めましょう	12

製品概要

Cisco Webex® Share (図 1) は、フィジカルな会議において、ケーブルを使用しない高品質なコンテンツ共有を、あらゆる HDMI ディスプレイで実現できるデバイスです。これにより、さまざまなディスプレイを Webex ワイヤレスプレゼンテーション スクリーンとして利用可能です。また、世界で最も普及しているミーティング アプリケーション、Cisco® Webex と統合することで、自分のデバイスからコンテンツを共有できます。Cisco Webex アプリ™ または Webex Meetings のアプリを使用すると、物理的な会議室でコンテンツの共有が可能になり、会議参加者を PC の前に集めて小さな画面を見せるといった必要がなくなります。Webex アプリ アプリを利用中のユーザは、Cisco Webex アプリ の会議でリモート ユーザが共有した画面を、自分のデバイスに表示することもできます。

Cisco Webex Share は、Cisco Webex コラボレーション デバイスのプレミアム ポートフォリオを補完し、会議室やハドルームで、シスコのビデオ デバイスと同じ Webex ユーザエクスペリエンスを実現します。



図 1.
Cisco Webex Share

Webex アプリ または Webex Meetings アプリを使用した自動ペアリングおよび共有

Webex Share のインストール、登録、およびプロビジョニングが完了したら、シスコの超音波プロキシミティ テクノロジーを活用して、Webex アプリ または Webex Meetings のアプリでペアリングできます。ペアリング中に、適切な Webex アプリ または Webex Meetings アプリを通じて、モバイルデバイスまたはデスクトップ デバイスで、ワイヤレス共有セッションを開始できます。

仕組み

Webex Share デバイスを背面に取り付けたディスプレイのある会議室に、ユーザが入ると、ユーザのラップトップやモバイルデバイスが、Webex Share が発信する超音波を検出します。超音波には、Webex Share の ID とトークンに関する情報が含まれます。ID が、ラップトップまたはモバイルデバイスからクラウドに送信され、クラウドが

ら情報が返ると、共有を開始できます。アプリで生成した共有ストリームを **Webex** クラウドに送信すると、**Webex** クラウドが、そのストリームを会議室内のデバイスにルーティングします。

同時に、**Webex Share** に統合されたマイクが入室した音を検出すると、**Webex Share** デバイスが起動して、挨拶のメッセージと、ユーザに共有を促すメッセージを自動的に表示します。ユーザは、自分の **Webex** アプリで、そのデバイス名を見つけて、[画面共有 (Share screen)] をクリックするだけで、全画面を共有できます。特定のアプリケーションだけを選択して共有することもできます。その後コンテンツがスクリーンに表示されます。**Webex Share** デバイスは退室の音も検出でき、その場合、提示されたコンテンツをスクリーンから自動的に削除します。

また、手動で、ディスプレイとペアリングすることもできます。この場合、コンテンツを共有したいユーザは、**Webex** アプリ または **Webex Meetings** アプリで会議室のデバイスを検索して、**Webex Share** デバイスを選択します。選択後、4桁のコードがスクリーンに表示されます。ユーザのラップトップまたはモバイルデバイスで、4桁のコードを入力すると、スクリーンでコンテンツの共有を開始できます。

リモートの参加者のコンテンツをローカルで共有

Webex Share デバイスは、多数の参加者がいるローカル ミーティングで、コンテンツが見やすくなるように設計されています。一方で、**Webex** アプリ の会議にリモートの参加者がいる場合、**Webex Share** では、リモートの参加者のコンテンツを表示できます。つまり、ローカルの参加者は、そのコンテンツを見るために、自分のラップトップを開いてサインインする必要がありません。その代わりに、コンテンツは、リモートの参加者に自動的に切り替わり、**Webex Share** とペアリングされているローカルのモバイルデバイスまたはラップトップ経由で表示されます。この場合、ローカルのスクリーンとリモートの参加者の両方に、共有ストリームが送信されます。

PSTN コールバックによるオーディオ ソースの選択

Webex Share がネイティブに備えるその他の会議中の機能として、**PSTN** コールバックがあります。**Webex** アプリでは、音声接続を切り替える先としてディスプレイではなく電話を選択できます。それを行うには、**Webex** アプリアプリで [その他のオプション (More options)] を選択して、[音声に電話を使用 (Use Phone for Audio)] をクリックします。新しいウィンドウがポップアップ表示されるので、コールバックを希望する電話番号を入力します。システムが、その電話番号に電話をかけると、電話がオーディオ ソースになります。

一貫したユーザエクスペリエンス

Cisco Webex プラットフォームは、**Webex Meeting** または **Webex** アプリ の会議で使用されるデバイスに関係なく一貫してアクセス可能な一連のサービスを提供します。モバイルデバイス、**PC**、**Mac** を含むすべてのシスコ ビデオ デバイスで、こうした一貫性のあるエクスペリエンスを実現しています。**Webex** アプリからサービスにアクセスすると、いずれのデバイスでも同様に、ワンクリックで共有可能なエクスペリエンスを得られます。

その他のシスコのビデオ デバイスと同じように、**Webex Share** は、ユーザが入室すると自動的に起動します。ユーザのラップトップまたはモバイルデバイスの **Webex** アプリ または **Webex Meetings** のアプリとペアリングし、スクリーンに挨拶のメッセージを表示します。また、日々のミーティングや会議室の利用状況を示す予定表を表示して、今後の予定を立てやすくしています。**Webex** アプリを通じてコンテンツを共有するように促すメッセージも、スクリーンに自動的に表示されます。

余分なケーブルやドングルは不要

Cisco Webex Share の使い方はシンプルで、他のベンダーの製品のように、コンテンツを共有する際に追加のケーブルやドングルをラップトップに接続する必要がありません。会議室に入ると、ユーザは、コンテンツをワイヤレスで共有するように求められます。

セットアップが簡単

Webex Share は、ディスプレイの **HDMI** ポートに本体を接続し、電源やイーサネット ケーブルを壁面のコンセント（または **Wi-Fi**）に接続するだけで利用できます。セットアップは数分で完了します。セットアップ後は、**Webex Share** を背面に接続したままのディスプレイを、ワイヤレス プレゼンテーション スクリーンとして活用できます。

ご利用の開始と継続のためのサブスクリプション要件

Webex Share にはデバイス固有のサブスクリプションは不要ですが、クラウドに登録する必要があります。クラウドへの登録およびその後の **Control Hub** へのアクセスには、月単位のサブスクリプションが必要です。**Control Hub** にアクセスすると、**Webex Share** を登録できます。サイト管理者が管理するサイトを持つ **Webex** ユーザーが **Control Hub** にリンクされている場合、そのユーザーは **Control Hub** の組織を持ち、**Webex Share** に登録できます。

Cisco Webex Control Hub は、すべての **Webex Share** デバイスおよび別のルームデバイスの管理用の単一管理システムです。

Webex Share セキュリティ

Webex Share のメディアとシグナリング フローはすべて、**Webex** アプリ を宛先としています。ビデオ、音声、デスクトップの共有など、**Cisco Webex** アプリ のリアルタイム メディアは **Secure Real-Time Transport Protocol**（**SRTP**）を使用して転送されます。**SRTP** によって、ネットワーク攻撃者に対するリアルタイム メディアの秘密保持性、整合性、信頼性を保護できます。

インダストリアル デザインとハードウェアの機能

図 2 に、Webex Share デバイスの設計を示します。

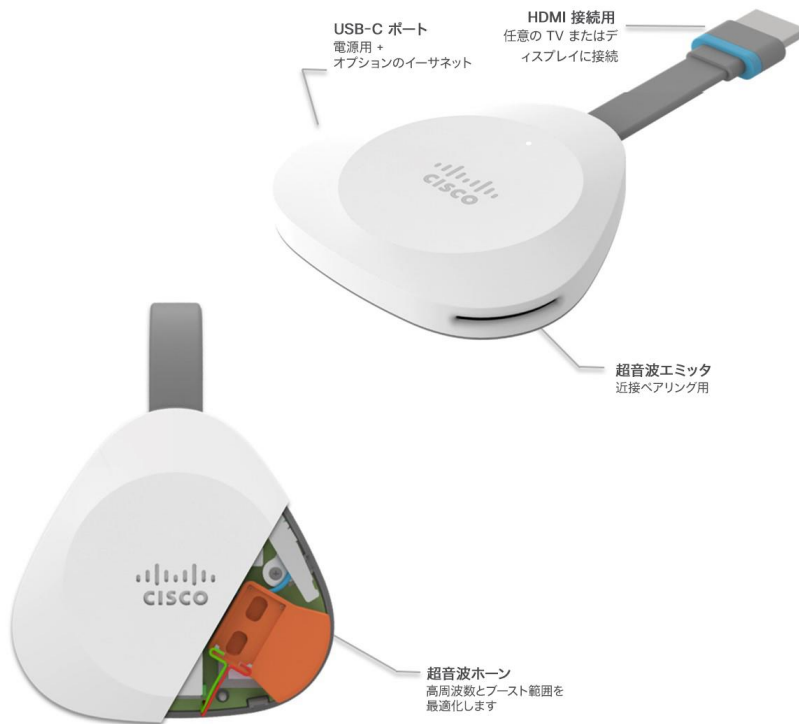


図 2.
Webex Share のインダストリアル デザイン

この製品は、三角形の外観を持ち、それぞれの角に特定の機能を実装しています。

柔軟な HDMI ケーブルは、壁面埋め込み型も含め、あらゆる市販のテレビの背面に取り付けるシナリオを想定して設計されています。

USB-C ポートは、採用する展開方法（「展開オプション」のセクションを参照してください）に応じて、電源、または電源と接続に使用できます。この方法の利点は、1本のケーブルだけで Webex Share を展開できることです。

超音波ホーン（超音波エミッタ）は、壁面埋め込み型であっても、テレビの背面から 3～5 秒以内で確実にプロキシミティ ペアリングを行えるように超音波を安定化します。

Cisco Webex Share には、デバイスのステータスを表示できるリセット ボタンもあります。ステータスを表示するには、リセット ボタンを 1 回押します。工場出荷時の設定にデバイスをリセットするには、リセット ボタンを 10 秒間押し続けます。

Webex Share は、音声アクティビティ検出用に 2 つのマイクを備えています。

インストール

Cisco Webex Share はディスプレイの背面に取り付けます（図 4）。デバイスをディスプレイの背面に正しく取り付けられるように、パッケージには、ケーブル管理のステッカーが同梱されています。これにより HDMI ポートでの機械操作によるストレスも軽減できます。HDMI ケーブルは、デバイスの重量に耐えられるように設計されています。



図 3.
Webex Share の取り付け

展開オプション

Cisco Webex Share は 3 つのモードで展開できます（図 4）。以下のようなものがあります。

1. **Wi-Fi**：18 ワットの壁面用電源アダプタを USB-C ケーブルで Webex Share に接続します。
2. **Power over Ethernet (PoE)**：アダプタを途中で挟んで、壁面の PoE ポートと Webex Share を接続します。アダプタは、RJ45 ケーブルで PoE ポートに、また、USB-C ケーブルで Webex Share に接続します。
3. **イーサネット**：18 W 壁面用電源アダプタは、イーサネット ボードを備えているため、有線接続に利用できます。壁面の電源コンセントに接続し、さらに、RJ45 ケーブルで壁面のイーサネット ポートに、また、USB-C ケーブルで Webex Share にそれぞれ接続します。

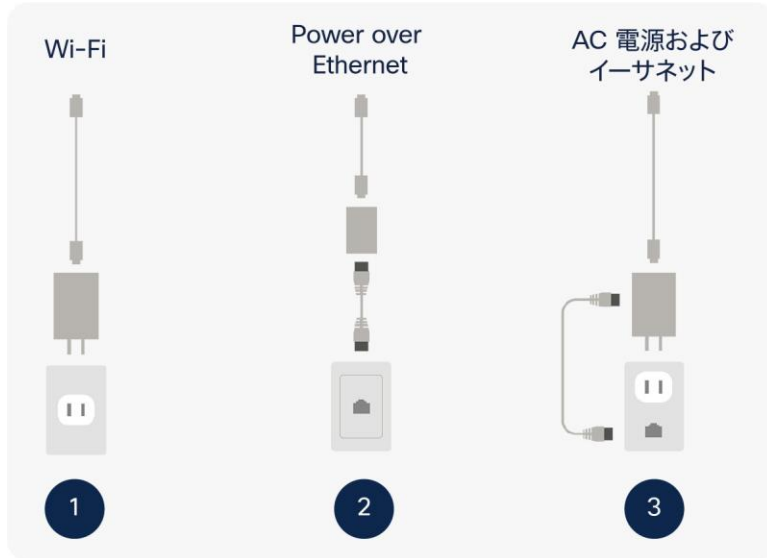


図 4. Webex Share の電源アダプタ オプション

Cisco Webex Share の機能と利点

次の表に、Webex Share の機能と利点、仕様、および発注情報についての概要を示します。

表 1. Webex Share の機能と利点

機能	利点
音声によるローカル コンテンツの共有	あらゆる既存のディスプレイを Webex ワイヤレス プレゼンテーション スクリーンとして利用でき、ハドルームの価値を高められます。
Webex クラウドを基盤とする	より大型のシスコのビデオ デバイスと同様に、Webex Share の使用においても優れたユーザエクスペリエンスを得られます。また、デバイスが使いやすくなり、定着化も簡単になります。
予定表の統合	Webex Share は、簡単に計画を立てられるように、会議室の空き状況と予定をディスプレイに表示します。
継続的なイノベーション	新機能と長期的なパフォーマンス向上のために、定期ソフトウェア アップデートをワイヤレスで実施します。手動アップグレードは不要です。
プロキシミティ ペアリング	Webex アプリを使用した超音波のペアリングにより、自分のラップトップやモバイルデバイスで、会議室内のコラボレーション エクスペリエンスを制御できます。入室した際にテレビの電源が自動的に入る設定も行えます。このため、手順や操作が減り、コンテンツを迅速かつ簡単にスクリーンで共有できます。
省電力	省電力の最適化のために、Webex Share は Consumer Electronics Control (CEC) に対応しており、ユーザの物理的な存在に従って、テレビの電源オンまたは電源オフを自動的にを行います。この動作の実行を、プロキシミティ ペアリングまたは音声アクティビティ検出 (VAD) によって判断します。

Cisco Webex Share の製品仕様

表 2. 製品仕様

タイプ	仕様
コンポーネント	完全統合型ユニットには以下のものを同梱 <ul style="list-style-type: none">• ペアリング用の超音波トランスデューサ• 2つの音声アクティビティ検出用マイク• 工場出荷時の設定に戻すリセット ボタン• ステータス LED• イーサネット 10/100/1000 Mbps• Wi-Fi 802.11a/b/g/n/ac 2x2 MIMO (2.4 および 5 GHz)
入力と出力	<ul style="list-style-type: none">• HDMI 出力ポート：1080p、60 fps• ネットワーキング/電源アダプタ：USB によるイーサネット接続、および PoE アダプタ
メディア機能	<ul style="list-style-type: none">• リアルタイム メディア (H.264) 復号化
ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none">• IPv4• Representational State Transfer (RESTful)• Session Description Protocol (SDP)• User Datagram Protocol (UDP) (リアルタイム トランスポート プロトコル ストリームでのみ使用)• Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) クライアント• Gratuitous Address Resolution Protocol (GARP)• ドメインネームシステム (DNS)• セキュア HTTP (HTTPS)• Real-time Transport Protocol (RTP)• Real-Time Control Protocol (RTCP)• Network Time Protocol (NTP)
Wi-Fi のエンタープライズセキュリティ	<ul style="list-style-type: none">• WEP、WPA2_PSK、PEAP_MSCHAPV2、PEAP_GTC、EAP_TLS およびオープン
電源	<ul style="list-style-type: none">• USB Type-C 電源• 5 VDC• 電力消費：最大 3.2 W
物理的寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	<ul style="list-style-type: none">• 183 mm X 69 mm X 13 mm (7.2 インチ X 2.7 インチ X 0.5 インチ)
重量	<ul style="list-style-type: none">• 62 グラム
パッケージ重量	<ul style="list-style-type: none">• 出荷重量 (パッケージを含む)：364 グラム
動作時外気温	<ul style="list-style-type: none">• 0 ~ 60 °C (32 ~ 140 °F)
湿度	<ul style="list-style-type: none">• 相対湿度：10 ~ 90% (結露しないこと)
認定および適合規格	<ul style="list-style-type: none">• UL 60950-1 2nd Ed. Am2• FCC CFR 47 Part 15B (EMC)：クラス B• FCC 規格 (無線機器)

タイプ	仕様
言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> 英語、英語（英国）、オランダ語、フランス語（カナダ）、フランス語（フランス）、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語（ブラジル）、ポルトガル語（ポルトガル）、スペイン語（中南米）、スペイン語（スペイン）、中国語（中国）、中国語（台湾）、日本語、韓国語、ロシア語
ソフトウェアとユーザインターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Collaboration Cloud でプロビジョニングされた Cisco Webex Share OS Cisco Webex アプリケーション対応のパーソナル デバイスから Cisco Webex Share を直接制御
システム管理	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Webex Share は Cisco Webex の管理者ポータルで管理され、システムのステータスと概要、有効化、構成、メトリック、およびトラブルシューティング機能を提供する。

発注情報

表 3. 発注情報

製品名	製品番号	コンプライアンスモデル番号
Cisco Webex Share 画面共有ワイヤレス アダプタ 18 W 電源アダプタ（世界全域） 18 W イーサネット電源アダプタ（世界全域） デバイス PoE アダプタ（世界全域 - 12 W）	SPK-SHARE-K9 PWR18W-WW PWR18W-ETH-WW POE-WW	SPK-SHARE
北米 北米用 18 W イーサネット電源アダプタ 北米用 18 W 電源アダプタ	PWR18W-ETH-NA PWR18W-NA	
サブ構成部品 - 電源クリップ 英国用の電源アダプタ クリップ オーストラリアおよびニュージーランド用の電源アダプタ クリップ アルゼンチン用の電源アダプタ クリップ ブラジル用の電源アダプタ クリップ 韓国用の電源アダプタ クリップ インド用の電源アダプタ クリップ 中国用の電源アダプタ クリップ ヨーロッパ用の電源アダプタ クリップ	PWRCLIP-UK PWRCLIP-AU PWRCLIP-AR PWRCLIP-BR PWRCLIP-KR PWRCLIP-IN PWRCLIP-CN PWRCLIP-EU	

保証に関する情報

Cisco Webex Share には、90 日間の限定保証が付帯します。

シスコ サービスとサポート

シスコとそのパートナーは、ビジネスの俊敏性と運用効率を向上させることにより、シスコ コラボレーションへの投資の完全なビジネス価値を実現するのに役立つスマートでパーソナライズされたサービスとサポートの広範なポートフォリオを提供します。このようなサービスのポートフォリオは、ネットワークを強力なビジネスプラットフォームとして活用することでビジネスの革新を加速できます。これらのサービスの詳細については、<https://www.cisco.com/go/collaborationservices> を参照してください。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital は、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを導入できるよう支援します。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。シスコの柔軟な支払いソリューションは 100 カ国以上で利用可能であり、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティ製の補完的な機器を、利用しやすい計画的な支払い方法で購入できます。詳細は [こちら](#) をご覧ください。

さあ始めましょう

- [Cisco Webex](#) アプリケーションを今すぐダウンロードする

米国本社
Cisco Systems, Inc.
サンノゼ (カリフォルニア州)

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.
Singapore

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。住所、電話番号および FAX 番号は、シスコ Web サイト: <https://www.cisco.com/go/offices> でご確認いただけます。

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧は、http://www.cisco.com/web/JP/trademark_statement.html でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。